

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス清水教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 20日		2026年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年 2月 20日		2026年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<b>利用児童の特性に応じた個別支援の実施</b> 個別支援計画に基づき、利用児童の特性や発達段階に応じた支援を行っている。保護者アンケートでも子どもの特性理解や支援内容について高い評価が確認されており、個性を重視した支援が実施されている。	<b>支援の専門性向上のための取組み</b> 支援プログラムの見直しや職員間の情報共有を行い、支援内容が固定化しないよう工夫している。また職員研修等を通じて支援の専門性向上に取り組んでいる。	<b>支援プログラムの体系化</b> 不登校支援などの支援内容を整理し、より効果的な支援が提供できるようプログラムの体系化を進めていく。
2	<b>保護者との信頼関係と情報共有体制</b> 日々の活動報告や面談等を通じて保護者との情報共有を行い、子どもの発達状況や課題について共通理解を図る取り組みを行っている。保護者アンケートにおいても情報共有に関する項目で高い評価が得られている。	<b>利用者ニーズの把握と支援内容への反映</b> 利用児童のニーズを把握するためアンケート等を実施し、その結果を支援内容や活動プログラムの改善に活かしている。	<b>保護者支援の充実</b> 保護者会や家族支援の機会の実施を検討し、保護者同士の交流や情報共有の機会を充実させる。
3	<b>安心して通所できる支援環境</b> 利用児童が安心して過ごすことができる環境づくりを行っており、保護者アンケートでも「子どもが安心して通所している」との回答が多く見られ、安心して通える事業所として評価されている。	<b>関係機関との連携による支援の充実</b> 学校や相談支援事業所など関係機関と連携し、利用児童の状況に応じた支援が行えるよう情報共有を行っている。また地域の協議会等にも参加し、地域連携の強化を図っている。	<b>地域交流機会の拡充</b> 地域の児童クラブ等との交流の機会を検討し、地域社会との関わりを広げる取り組みを進める。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<b>情報発信の機会が十分ではないこと</b> 日々の支援内容については連絡帳等で保護者へ個別に共有しているが、事業所の取り組みや活動内容についてHPやSNS等を活用した情報発信が十分とは言えず、事業所の支援内容を広く伝える取り組みが今後の課題となっている。	<b>情報発信体制の未整備</b> 事業所の活動内容を発信する担当者や方法が明確に定まっておらず、HPやSNS等を活用した情報発信が十分に行われていない。	<b>情報発信の体制整備</b> 事業所の取り組みや活動内容について、HPやSNSなどを活用した情報発信を検討し、保護者や地域に向けて支援内容をわかりやすく発信する。
2	<b>地域交流の機会が限られていること</b> 現在は事業所内での支援活動が中心となっており、地域の児童クラブや他施設との交流機会が十分とは言えない状況である。社会性の向上や地域理解の観点からも、地域との関わりを持つ機会を検討していく必要がある。	<b>業務量の多さによる新規取り組みの難しさ</b> 日々の療育支援や個別支援計画の作成、記録業務などの事務作業が多く、地域交流活動や保護者向けの取り組みなどの新しい活動の企画・実施に十分な時間を確保することが難しい状況がある。	<b>保護者支援の充実</b> 保護者会や交流会などの開催を検討し、保護者同士が情報交換や交流を行える機会を設ける。また、必要に応じて保護者向けの情報提供や相談の機会を設ける。
3	<b>保護者同士の交流機会が少ないこと</b> 保護者との個別の情報共有は行われているが、保護者会や交流会など、保護者同士が情報交換を行う機会は十分ではないため、保護者同士の交流機会を検討していく必要がある。	<b>交流活動の役割分担の未整理</b> 地域交流や保護者交流などの活動について担当役割が明確ではなく、日常業務が優先されることで交流活動の企画が進みにくい状況がある。	<b>地域交流の機会の検討と実施</b> 地域の児童クラブや関係機関との連携を図り、交流活動や合同イベント等の実施を検討し、地域社会との関わりを持つ機会を増やしていく。